

参加費無料

西臼杵・町民公開講座

西臼杵3町の合同取り組みです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。
また、西臼杵3町以外からのご参加も歓迎いたします。

「在宅生活を支える地域づくり」 ～最期まで自分らしい暮らしを続けるために～

★日時：平成29年10月29日（日）
10：00～12：00〔開場：9：30〕

★場所：高千穂町自然休養村管理センター

内容

1. 各町からの報告

- 日之影町 日之影町保健センター 主事（社会福祉士） 河野 大樹 氏
「高齢者に優しい地域づくり」について
- 五ヶ瀬町 五ヶ瀬町生活支援コーディネーター 渡邊 ユミ 氏
「2つの取り組み」について
- 高千穂町 下川登公民館福祉部 工藤 房子 氏
「下川登公民館福祉部」の活動について

2. 講演

「地域医療はまちづくりの一環
～ギネス世界記録獲得の裏話も交えて～」

- 講師：大貫診療所 院長
榎本 雄介 氏

主催：西臼杵在宅医療・介護連携推進協議会

後援：日之影町、五ヶ瀬町、高千穂町

連絡先：高千穂町保健福祉総合センター「げんき荘」 電話 0982-73-1717

講座の開催趣旨

「最期まで自分らしい暮らしを続けるため」には、在宅医療や介護の仕組み、資源だけでなく、暮らしを支える地域の力が必要です。その力には、地域の人々の普段からのお付き合い、助け合い、地域の和（輪）が大きな要素となると思われますが、住民が高齢化していく中で、自然に任せては成立しにくくなることもあるのも事実です。

今回は、各町において取り組まれている活動の報告と地域住民との様々な活動を通じて、地域医療を推進されている大貫診療所の榎本雄介院長を講師としてお招きしました。

地域の支え合う力を維持し、住みよい地域を継続するためには、どんなことをしたらよいのか、どんなことができるのか、当事者として、一緒に考えてみませんか？

講師プロフィール

現在、大貫診療所 院長。

宮崎市生まれ。平成11年、宮崎医科大学（現宮崎大学医学部）を卒業後、宮崎医科大学第2外科入局。

宮崎医科大学病院、佐世保市立総合病院などに勤務後、平成21年、延岡市に大貫診療所を開業。

「地域医療はまちづくりの一環」を信念に、自ら診察室の外に出ていくことはもちろん、「毎月1回、交流の場としての診療所2階での居酒屋」や「毎週火曜日の診療所朝市の場所の提供」など、地域住民が気軽に診療所を訪れることができる取り組みも続けられている。

又、今年7月の第41回まつりのべおかでは、実行委員長として「新ばんば踊り」で「世界最大の盆踊り」ギネス世界記録に挑戦し、2,748名が認定されて、世界記録達成に大きく貢献された。